

テーマ 「文字のデザイン」

誰もが日々の暮らしの中で目にする「文字」。至る所にあふれる多種多様な情報を、文字はそのデザインで重要性や表現したい感情を私たちに伝えてくれます。



伊達 千代『文字のきほん』 (グラフィック社)

書体とフォントの違いから文字や印刷の歴史など、文字を語る上での基礎知識を集めた一冊。小説や教科書、漫画など、目的に応じてフォントが細かく分かれている理由とこだわりをご堪能ください。



高橋 善丸『ここちいい文字』 (パイインターナショナル)

イベントのロゴなど、素直に読ませてくれない文字も多くあります。唯一無二の個性をもつこれらの作品は心地よさを与えるという著者。120余の実例とともに表情豊かな文字の力を味わう一冊です。



高田 裕美『奇跡のフォント』 (時事通信出版局)

ユニバーサルデザインを目的に8年かけて開発され、読み書きに障害を持つ子どもたちの救世主となった「UDデジタル教科書体」。本書は、このフォントを作ったデザイナーの苦難と情熱の記録です。

とっておきの一冊を紹介します

とき読書っこクラブ
駄知小学校6年
福岡 剛毅さん



外国から来た魚

松沢陽士 東京フレーベル館

私が紹介する本は、「外国から来た魚」です。

この本は、水中カメラマンの著者がオオクチバスという魅力的な被写体に出会い深刻化する外来生物の問題に気づき、一人でも多くの人に知ってもらいたいというメッセージが込められた本です。

外来生物とは、もともと日本にいた生物ではなく、外国から入ってきた生物です。この外来種が在来種を捕食するなどの被害を出しています。そしてもともとの生態系を崩し、一部の在来種を絶滅寸前まで追い込んでしまっています。

私は釣りが好きで、特にバスフィッシングが大好きです。だからこれからは、この問題をどうやったら解決できるか考えながら釣りを楽しみたいです。

今、日本にある自然を守り、未来に残していくためには、まず身近な自然に関心や興味を持つことが大事だと思います。皆さんもぜひこの本を読んでください。



7月の休館日

■ 休館日

日	月	火	水	木	金	土	開館時間
						1	▶火～金曜日 10:00～19:00
2	3	4	5	6	7	8	▶土・日曜日、祝日 10:00～17:00
9	10	11	12	13	14	15	
16	17	18	19	20	21	22	※変更があった場合は、図書館HPやTwitterでお知らせします
23	24	25	26	27	28	29	
30	31						

図書館からのお知らせ

今年度の課題図書の貸し出しは、7月1日から8月31日まで「1人1冊まで・貸出期間は1週間」の貸し出しとなり、予約することはできません。たくさんの方にご利用いただくために制限を設けています。皆さんのご理解、ご協力をお願いします。